

第4回 IFRS 対応会議 議事概要

1. 日時

2010年1月22日（金） 9時30分～11時30分

2. 場所

公益財団法人 財務会計基準機構 第5会議室

3. 議事次第

- (1) 会計基準を巡る当局における最近の動向
- (2) IFRS 導入を巡る主要課題
 - ① IASB 対応検討委員会から国際対応委員会への改組
 - ② 非上場会社の会計基準に関する懇談会の設置
 - ③ 退職給付会計を巡る近況について
- (3) IASB 対応検討委員会及び各実務対応委員会からの報告
- (4) 2010年度における会計基準を巡る国際行事

4. 議事概要

(1) 会計基準を巡る当局における最近の動向

会計基準を巡る当局における最近の動向について、金融庁 内藤総務企画局長より、説明が行われた。

(2) IFRS 導入を巡る主要課題

① IASB 対応検討委員会から国際対応委員会への改組

会計基準を巡っては国際的な対応の重要性が増していることを踏まえ、「IASB 対応検討委員会」を「国際対応委員会」に改組した上で、これまでの役割に加え、以下の役割を負うことが提案された。

- 日本の国際的なプレゼンスを向上させることを目的として、国際的な組織への働きかけ、国際会議に関する支援、国際的な会計人材の育成、国際広報を行うに当たっての方針を検討する。

本提案に対して特段の異論は示されず、「国際対応委員会」への改組が承認された。「IFRS 対応会議の組織図（国際対応委員会へ改組後）」、「IFRS 導入の推進体制」については、別紙1、2参照。

② 非上場会社の会計基準に関する懇談会の設置

日本の会計基準の国際化を進めるに当たって、非上場会社への影響を回避又

は最小限にとどめる必要があるなどの指摘がされており、非上場会社の特性を踏まえた会計基準のあり方について幅広く検討することが喫緊の課題になっている。このため、非上場会社の会計基準について、主要な関係者が一堂に会して検討する場（「非上場会社の会計基準に関する懇談会（仮称）」）を設け、基本的な方針を策定することが提案された。

本提案に対して、将来的に上場を目指す企業にとって障害とならないようにする必要がある、連結ベースで IFRS が適用されている場合における連結子会社の取扱についても検討する必要がある等の意見が示されたが、懇談会の設置についてはメンバーからの同意を得た。また、プレスリリース（案）についても基本的に提案通り合意された。

③ 退職給付会計を巡る近況について

退職給付会計を巡る IASB における検討の近況について説明がされ、意見交換がされた。

(3) IASB 対応検討委員会及び各実務対応委員会からの報告

IASB 対応検討委員会及び実務対応検討委員会の各委員長から、前回会合（2009 年 11 月 2 日）以来の活動報告（詳細：別紙 3 参照）が行われた。

(4) 2010 年度における会計基準を巡る国際行事

2010 年度に開催が予定されている会計基準を巡る国際行事について、9 月に予定されているアジア・オセアニア基準設定主体者グループ会合（AOSSG 会合）を含め、西川委員長より説明がなされた。

(5) 次回会合

2010 年 4 月頃に開催予定。

以 上